

令和2年3月15日発行 鷹山宇一記念美術館友の会

〒039-2501 青森県上北郡七戸町字荒熊内 67-94 七戸町立鷹山宇一記念美術館内

TEL 0176-62-5858 FAX 0176-62-5860 e-mail info@takayamamuseum.jp https://www.takayamamuseum.jp/



鷹山宇一「若き花」(紙・木版画1941年デッサン社主催展出品)

「若き花」

暗黒の闇の中に凜と咲き誇る若き百合の花。
宇一33歳の作品だ。三十代前半何をやっても空回りし、能力の限界を感じて憔悴しきっていた時、私はこの作品に出会った。

正面と右側の百合はその豊潤な姿を「これでもか」と剥き出しているが、左の百合の花は固い蕾のままである。

背後の岩山から「不安」が次々と生まれ、それが段々と大きくなり、その未熟な蕾に襲いかかろうとしている。

動くことができない植物はその絶望の中から希望を見い出すが、私が感動したのは「根」の美しさだ。誰れの目にも触れることがない深い土壌の奥で、光に導かれるように美しい曲線を育てているこの「若き花」の意志に私は再起を誓った。

人生は常に苦難の連続だ。好む好まざるに拘わらず時には大きな波を被ることもある。しかし動じぬ軸足を持って生きていくことが戦いである。「名声」とか「評価」と云った、後から他人がつける虚しいもののために私たちは生きていくのではない。

人間は「一番困難の時どう生きたか」がその人の真価である。苦しんで過ごした刻こそ「育ちの時間」だ。玄冬を越し新しい旅立ちの季節。努力が報われず不本意な結果しか出なかった人生もある。しかし「負けない」で欲しい。

ひっそりと人知れず所に大輪の花を咲かせる人生もある。時代が追いつくこともある。己が納得した美の造形を造っていくことが苦悩の代償であり人間が生きてきた証だと、私は思う。

館長 鷹山 ひばり

鷹山宇一記念美術館
News & Report
令和2年度
企画展のご案内

新型コロナウイルス
感染拡大のため企画
展の開催が変則的
になりました。

大正浪漫の寵児「竹久夢二展」

2020年5月2日(土)

8月16日(日)

月曜休館(但し、5/4、8/10は開館)



明治17年岡山県生まれ。本名・茂次郎。富国強兵、文明開化の明治から大正に入ると、文学・絵画・音楽は大正浪漫と呼ばれる自由な表現文化へと移行していきます。

夢二は、はじめ新聞や雑誌の挿絵



画家として活躍。以後独学で詩趣あふれる独自の「夢二式美人」と呼ばれる女性像を確立すると一躍、一世を風靡し大正浪漫の寵児となります。

その人気は「夢二の前に夢二なく、夢二の後に夢二なし」とまでいわれ、大正3年日本橋にすべて夢二のデザインをした趣味の店「港屋絵草紙店」を開店しましたが、若い女性の憧れの的となりすぐに売り切れ続出、商品補充が続かなくなり閉店に追い込まれたほどでした。

「港屋」には多くの画家・詩人・文人が入り出し、時に東郷青児は生涯夢二の生き方に憧憬し大きな影響を受けました。

昭和9年「ありがとう」を最後の言

葉に51歳の若さで波乱万丈の生涯を閉じました。

本企画展では、夢二がデザインに関わった書籍、冊子、新聞などの挿絵、装丁用版画作品を中心に、肉筆作品も含めた多岐にわたる創作活動をご紹介します。



【特別記念講演会のお知らせ】

2020年6月8日(月)

講師／三村三千代氏

(八戸学院大学短期大学部客員教授)

時間／10時～正午(9時半開場)

詳しくは電話または当館HPで

「鹿内コレクション展」

9/1(火)
～
11/3(火)
月曜休館
(但し、9/21は開館)

鷹山宇一の蒐集家として有名な鹿内秀雄氏が長年集めた鷹山作品30余点を展示します。

又鷹山が影響を受けた同郷の棟方志功、工藤甲人、二科会の仲間である東郷青児、阿部合成、西村龍介の作品と共に横山大観、上村松園などの日本画作品、さらに良寛を中心とした書などを一堂に会して展示します。

「第20回 鷹山賞児童作品展」

11/22(日)
～
1/17(日)
月曜休館、
年末年始休館
(12/29-1/2)

第二の鷹山宇一を目指す子どもたちの絵画制作の発表の場として20回目を迎える鷹山賞児童作品展。今回は第1回より審査員長を務める二科会評議員濱田進氏の小品と歴代の鷹山賞受賞作品を特別に展示します。

「第80回 国際写真サロン展」

3/7(日)
～
3/21(日)
月曜休館

写真表現や画像加工を駆使し独創性と芸術性に富んだ写真作品から世界各国の入賞・入選作品を紹介する特別展です。

令和元年度を振り返って

今年度も展示会を通して様々な出会いがありました。ご来館くださった全ての皆様に感謝申し上げます。

4月「時を超えても花ひらく

TSUBAKIは椿〜あいおいニッセイ同和損保コレクション〜」。日本の美術界を代表する作家たちの「椿」をテーマとした作品を展示しました。作家たちが描く個性豊かな「椿」で美術館が彩られました。



8月「模型のタミヤがやってきたPart 2〜少年の心今走り出す!〜」

今回の展示ではなんと、東北初展示となった「タイルP34」です。前回よりも更にパワーアップした展示内容で、19,012人ものお客様が来館してくださいました。



さいました。

9月 美術館開館25周年記念

「宇一が描いた蝶展」。鷹山宇一が描いた蝶を蝶の標本で再現しました。昆虫と絵画のコラボという



ことで、これまでにない面白い展示になりました。また、クラウドファンディングを活用して、図録制作にも挑戦しました。多くの方々のご協力のおかげで図録を完成させることができました。

11月「第19回鷹山賞児童作品展」

子ども達の素直な心と鋭い観察力で描かれた作品に毎回驚かされます。来年度はいよいよ20回展を迎えます。またどんな素敵な作品に出会えるかとても楽しみです。



3月「第79回国際写真サロン展」

海外・国内の入賞・入選作品を展示しました。

令和2年度 ちょうちょくらぶ 会員募集中!!

今年度は、美術館開館25周年の特別企画として活動した「ちょうちょくらぶ」。蝶が好きな人はもちろんちよっと苦手な人も参加くださいました。活動の締めくくりとして美術館で鷹山先生のコレクションと共に展示しました。そして令和2年度の活動も豊富です。七戸町にはいったいどんな蝶たちがいるのかな?引き続き白化したウスバシロチョウ追いかけてます!

さあ、綱を持ってでかけよう!!

活動記録



ゴマダラチョウを飼育しました。



ウスバシロ蝶を採集に、畑や林に行きました。



後日、自分が採集した蝶を標本にしました。

「宇一が描いた蝶展」で活動の様子を紹介しました。もちろん、参加した方達の標本も展示しました。



【活動予定】

- ・蝶の飼育
- ・食樹について
- ・ウスバシロチョウの採集
- ・ヤマトシジミ周年発生経過観察

夏休みのワークショップでは
蝶や甲虫の標本作り
などなど

盛りだくさんの内容を
予定しております。

小学生以上で蝶に興味のある方
まずは登録を!!
登録後スケジュールを送付致します。

お問合せ・お申し込みは

●TEL●

0176-62-5858

教育普及員/織川孝子まで

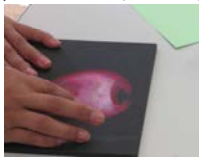
「クレパスで
チョークアート風に挑戦」



1月19日(日)は、「クレパスでチョークアート風に挑戦」です。
チョークアートとは特殊な塗料を塗った黒板に絵や文字を描く看板アートです。カフェやレストランのメニューボードやウェルカムボードなどがあります。

色を塗るのはオイルパステルという専用のパステルを使用しますが、ここでは身近にあるクレパスを使用します。

題材は青森県の特産である「りんご」です。塗り方は、光の当たる部分を「白」にします。周りはピンク→赤→



暗めの赤の順で色を塗ります。「明るい色から塗る」これが塗り方の特徴です。塗り終わったら白から順番に指で擦り、色を馴染ませていきます。色と色が混ざり合いおいしそうなりんごの完成です。皆さん初めてでしたが、いい出来栄え。



鷹山先生のデッサンの「林檎」が浮かんでいませんか？

「七宝焼きをしよう」



2月9日(日)は、「七宝焼きをしよう」です。
開館25周年記念の「宇一が描いた蝶展」のワークショップに続き、今年度2回目の開催となります。

前回は展覧会に合わせ蝶のブローチをつくりました。今回は2回目ですので、純粹に七宝焼きを楽しみます。ワークシートを使いデザインを描いてから作業に入ります。



ワークシートには作品の写真等を載せイメージしやすい様に、デザインを描くスペースを設けました。自分の考えを描き出すことで作業がスムーズに進みます。釉薬のせ、お好みでフリットをのせ焼成して完成です。

フリットや釉薬の組み合わせ方で、思いもよらない新たな発見もできて、楽しみながら、素敵な作品を仕上げる事ができました。



中止となりました

「デコパージュをしよう」

3月8日(日)開催予定の「デコパージュをしよう」は、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。
参加を予定されていた皆さま、今回の内容は改めて開催しようと考えております。その時まで、楽しみにお待ちください。



美術館からのおねがい

新型コロナウイルス感染症対策のご理解とご協力をお願い致します。

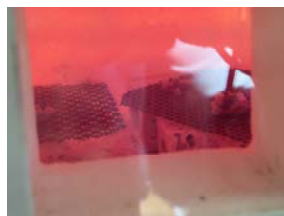
- ・高校生以下のご入館を中止しております。
(七戸町教育委員会の要請による)
- ・当館入口(受付)にアルコール消毒液を設置しております。入館時、ご利用をお願い致します。
- ・咳エチケットや手洗い等のご協力をお願い致します。
- ・発熱等の症状が疑われる場合は入館をご遠慮ください。

(3月15日現在)

状況が変わりましたらHPでお知らせしていきますので、ご理解の程よろしくお願い致します。



今年度の「美術館あーとくらぶ」は終了いたしました。
ご参加下さいました皆さまありがとうございます。ごさいます。



※七宝焼き焼成時

今年度の締めくくりである3月のワークショップが、まさかのウイルスの影響で中止となり残念でなりません。

来年度も皆さまに楽しんでもらえる企画をご用意しております。皆さまのご参加をお待ちしております。

教育普及員/織川孝子

美術館日誌

1月

- ▼ 1日(水) 2日(木) 年始休館
- ▼ 18日(土) 七彩会
- ▼ 19日(日) 第19回鷹山賞最終日

ワークショップ

「クレパスでチョコレート風」

(織川 / 2階工房)



- ▼ 21日(火) 鷹山賞作品撤去

鷹山賞看板撤去

- ▼ 22日(水) 竹久夢二展打合せ

(港屋・黒田氏)

- ▼ 23日(木) 3月7日(日) 長期休館

長期休館

2月

- ▼ 1日(土) 友の会役員会・新年会

(杉屋敷奥山)

- ▼ 5日(水) 自動ドア点検(ナブコ)

- ▼ 9日(日) ワークショップ

「七宝焼き」



▲お父さんと僕、どっちが上手にできたかな？

- ▼ 16日(日) 七彩会

- ▼ 27日(木) 理事会事前三役会議

(理事長・常務理事・館長)

- ▼ 28日(金) 国際写真サロン展看板取付

(青森スタジオ)

- ▼ 29日(土) 鷹山宇一記念美術振興会

理事会 (盛田旅館)

合同懇親会

(評議員・役員・職員 / 盛田旅館)

3月

- ▼ 3日(火) 5日(木) 新型コロナウイルス感染防止打合せ

- ▼ 4日(水) 新型コロナウイルス感染防止打合せ

(生涯学習課・理事長・常務理事)

- ▼ 8日(日) 国際写真サロン展開催



▲姉妹の傘 (審査員特別賞：国内部門)

- ▼ 8日(日) ワークショップ

「デコパージュ」

(新型コロナウイルス感染 予防の為に中止)

- ▼ 14日(土) 七彩会

- ▼ 15日(日) (公財) 鷹山宇一記念美術振興会

評議員会 (美術館)

- ▼ 28日(土) 友の会会報発送作業



▲ASHOORA アシュラ (審査員特別賞：海外部門)

令和2年3月31日をもって期間満了の為、退職されることとなりました。

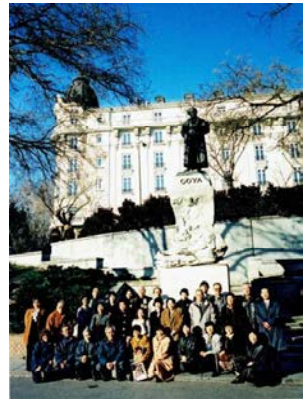
平成28年度から4年間、美術館にお世話になりました。教育普及員の補助という仕事をするまでは、展覧会がどのように開催されているのか全くわかりませんでした。この仕事を通してポスター・チラシの作成、発送から展示作業まで、あらゆる業務があるんだという事を身をもって知りました。展覧会の度に、七戸町内にポスターの掲示をお願いした際は皆さん「お疲れ様」と声をかけていただいて、とてもありがとうございました。ある時は、車を間違えて乗り込んでしまったり、道だと気づかず車に止めてしまいクラクションを鳴らされ怒鳴られたり、ということもありました。「七宝焼」「せんべい・にんにくストラップ」「デコパージュ」などのワークショップのモノ作り体験は、童心に戻れるとても楽しい時間でした。友の会の皆様、館長はじめ職員の皆様、4年間お世話になりました。

教育普及補助 江刺家 泉

4年間ありがとうございました。

思い出を振り返ると何から話したらよいかわかりません。いつも未熟で抜けている私をフォローしてくれて、楽しかったです。私の我儘に付き合ってくれる方がいなくなり春からは寂しくなります。仕事もそつなくこなす江刺家さん、よその職場に行っても持ち前の明るさでどんな壁も乗り越えてください。お疲れ様でした。そして4年間、本当にありがとうございました。

教育普及員 織川 孝子



プラド美術館

20世紀近現代のアーティストを楽しめるソ
フィア王妃芸術センターでは、ゲル
ニカとの対面を果たしました。モノ
クロームの画面から人間の愚かさ、
哀しさが痛いほど伝わってきます。
エル・グレコが晩年を過ごした古
都トレドは、さすがは世界文化遺
産！旧市街そのものが博物館のよう
石畳の狭い曲がりくねった通りは趣
深く、旅の疲れも何のその！で散策
を楽しむことができました。次回は是非夜景も
堪能できるコースを希望します。



フラメンコも
楽しみました

パリへ寄り道組の私は、ルーヴル、
オルセーなど名だたる美術館はもち
ろん、モンマルトルの丘、ノートル
ダム寺院など初めてのパリで「一味
違う」オペショナールツアリの満載な
ました。が、やはり見どころ満載な
パリを回るには「立ち寄り」的なの
在では時間が足りなかつた！でも
それは想定内。特にルーヴルのよう
な広大な美術館は「これとこれ絶
対見てこよう！」と事前学習したこ
とがとても役に立ちました。それはこ

きつと「旅」そのものにも言えるこ
となのだと思います。出発前から旅
はもう始まっています。あれやこれ
や想像して計画することの楽しいこ
と！これが学びにつながって、現地
では「？」の解を体感する…それが
醍醐味ではないでしょうか。

そもそも、鷹山宇一記念美術館の
収蔵作品にある「スペイン陶器」に
端を発するこの研修旅行。ピカソ、
ミロ、ダリ、ガウディ…偉大な芸術
家たちを数多く輩出したスペインと
いう国の風土を知ること大きな目
的でした。「こどもの感性は風土の中
で培われる」とは、美術館開館の中
大黒柱となった精神です。偉大な芸
術家たちの感性がスペインの空と大
地と光と影…この風土で育まれたこ
れに間違いはありませんでした。そ
れは、鷹山宇一先生の作品の前にし
ても同じく言うことで、多感な時
代を過ごした七戸町での時間がいか
かに影響を与えているか？皆さんも十
分に実感されているか？と思います。
私にとっては、鷹山宇一記念美術
館のレゾン・デートル（存在理由）
を再確認する「スペイン・パリ美術
紀行」となりました！10年ひと昔が
もう20年。再度原点を確認する
「旅」が、今必要なかもしれませ
ん。一会員として期待を込めて…。



ミレニアム「2000」の
エッフェル塔

おわたしの 美術館

アーティストン美術館を訪ねて

七戸町 戸館榮一

2020年1月に東京駅近くの
「アーティストン美術館」を訪れまし
た。「ブリジストン美術館」がビル
建て替えに伴う新築工事のため20
15年5月から休館しておりました
が、この1月18日に新しく「アーテ
イズン美術館」として開館しました。
「アーティストン」とは、「ART
(アート)と「HORIZON」
(ホライズン…地平)を組み合わせ
た造語で時代を切り拓くアートの地
平を感じ取って頂きたいという意志
が込められているそうです。

5年ぶりに懐かしい旧友に出会う
ような早る気持ちになり、東京駅で
新幹線を降りてから真っ直ぐに美術
館に向かい、入館しました。
私の一番のお目当てはルオーの
「郊外のリス」で
す。藤島
武二、黒
木繁、青
田清輝、
浅井忠を
始めると
近日常の
作品、洋
画、モコ
ネ、セザ
ンヌ、マ
ゾー



アーティストン美術館(正面) (アーティストン美術館HPより)

- 住所: 104-0031
東京都中央区京橋1-7-2
- 開館時間: 10:00~18:00
- 休館日: 月曜日、展示替期間、年末年始
- 入館料: 日時指定の予約制
ウェブ予約チケットと当日チケット
(窓口販売)では、料金が異なる。
ウェブ予約チケットがお勧めです。
- お問い合わせ: 03-5777-8600
- アクセス: JR東京駅(八重洲中央口)
徒歩約5分

ルノワール、ピカソなどのヨ
ロップの画家の素晴らしい作品。
ロダンの彫刻のほか日本画、現代
中国の書画等、更には古代から現代
までの人間の想像の軌跡をたどるよ
うに、草間彌生など二〇〇〇年代の
美術家の作品も記念展として展示さ
れていました。「さすがブリジスト
ン。いやアーティストン」とため息が
出て、以前に鑑賞した作品にも改
な感動を覚え、心地良い、至福の時
を過ごすことができました。
なお、音声ガイドの貸し出しは無
く、自分のスマホにアプリをインス
トールすることにより無料の音声ガ
イドが利用できます。帰宅してから
も写真とテキストによる作品解説を
楽しんでいきます。
美術館への入館は日時指定の予約
制です。当日チケットも販売してい
ましたが、ウェブ予約チケットの方
が安くてお得でした。
東京にお出かけの際は、「アーテ
イズン美術館」を鑑賞されますこと
をお勧め致します。

『貸切バスで巡る山形県・福島県美術鑑賞の旅3日間』

令和2年度研修旅行についてご案内致します。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和2年度の春季研修旅行は実施しないことに致しました。

そして、今後の事態の推移を慎重に見守ることとし、状況が好転した場合、秋季に研修旅行を実施出来るよう、役員会で山形県・福島県を貸切バスで巡る研修旅行を検討中です。貸切バスでの移動により効率よく美術館巡りが出来るよう企画致します。

6月発行の会報第99号で募集開始の予定です。



諸橋近代美術館
(福島県)



バルセロナ
(スペイン)

サグラダ・ファミリア

令和2年度 秋の研修旅行案内

- 日 時: 令和2年10月初旬～下旬
- 研修先: 山形県県内・福島県内
- 募集: 令和2年6月発行会報第99号で募集
- 参加費: 未定
- 募集人員: 先着25名(最少催行人員は15名)
- 申込締切日: 令和2年 8月中旬
- 旅行説明会: 令和2年8月下旬から9月上旬
- 申込先・問い合わせ先: 鷹山宇一記念美術館

第8回海外研修旅行検討中

友の会の最初の海外研修旅行「スペイン・パリ美術紀行」は、設立5周年記念特別研修事業として企画し、20年前の2000年1月に会員28名のご参加により実施することができました。その後、多くの会員のご参加により7回の海外研修旅行を実施でき、好評を頂いております。

この度、マドリッドやバルセロナのほかにコルドバ、グラナダ、ミハスも訪れる「スペイン美術紀行」、ポルトガルまで足を伸ばす「スペイン・ポルトガル美術紀行」を検討中です。

まだ実施年度や詳細な旅程等は未定ですが、ご期待下さい。また、研修旅行に関するご要望を事務局までお寄せ下さい。

新規会員入会お誘いのお願いと

友の会会員登録更新のお願い

令和元年度も会員の皆様には、友の会運営に多大なご理解とご協力をいただき、誠に有り難う御座います。新年度も友の会では、鷹山宇一記念美術館の応援と会員の皆様に喜んで頂ける研修旅行、講演会等を企画し、微力ながら地域文化の発展に寄与していく所存でございます。尚、更新及び新規入会手続きは、美術館窓口と同封の郵便振替により随時行っております。

○友の会の事業内容

- ① 県内外美術館研修視察旅行(年2～3回)
- ② 海外美術館研修旅行
- ③ 美術館作品購入基金への協力
- ④ 鷹山宇一記念美術館ボランティア協力
- ⑤ 会報の発行
- ⑥ その他(美術講演会の開催等)

○一般会員

- 年会費 3千円
- 特典 ① 無料入館券3枚。会員証提示により入館料2割引

○特別会員

- 年会費 1万円
- 特典 ① 一般会員特典に加えて

○賛助会員

- 年会費 2万円
- 特典 ① 一般会員特典に加えて

◇詳しくは、美術館までお問い合わせ下さい。

- ① 会員証提示により個人・法人会員とも本人及び同伴者3名まで無料入館
- ② 新規加入の方に画集1冊贈呈
- ③ 特別企画展の都度、招待券を贈呈

編集後記
会報第98号
をお届けします
本年度も各
会員の研修
旅行の報告
等、投稿を
お待ちしております
。お便りをお
待ちします
(照井壽一)

★お知らせ★

会費の納入は随時受け付けておりますが令和元年10月1日以降に新規会員となった方は、翌々年の3月31日までの会費となります。